

# JHL NEWS

No.10

2010年12月6日

●発行  
日本ハンドボールリーグ委員会  
委員長・高村 誠一  
東京都渋谷区神南1-1-1  
電話 03-3481-2494

## 全勝大崎に土! 大同もよもやの大敗!!

### ～第35回 日本ハンドボールリーグ・第9週～

第35回日本ハンドボールリーグ第9週は、アジア競技大会（男子・銅メダル、女子・銀メダル）のブレイクが終了して男子のみ再開となり、12月4日に愛知などで4試合が行われ、ここまで全勝街道を突き進んでいた大崎電気がトヨタ車体に22-28と敗れたほか、2位につけていた大同特殊鋼も湧永製薬に17-37と大敗を喫した。またトヨタ紡織九州が琉球コラソンを下して5勝目をマーク、豊田合成は北陸電力戦で嬉しい今シーズン初勝利をあげた。

宮崎での車体-大崎戦は、ここまで9戦全勝の大崎を相手に車体・木切倉のカットインシュートで試合がスタート。全員攻撃の大崎に対し、車体は左サイドの佐々木からの仕掛けを起点にした攻撃で応戦し、ほぼ互角の戦いとなった。中盤以降は宮崎を投入して流れをつかもうとした大崎に対し、車体もGK甲斐がファインセーブを連発して食い下がり、一進一退の攻防が続いた前半は大崎が2点リードで折り返した。後半が始まり、車体は佐々木の得点などで6分に13-12と逆転。その後、大崎はルーキー石川の3連続得点などで追撃するが、車体の堅いディフェンスをなかなか崩すことができなかった。宮崎のシュートを1点に抑えた車体は、7mスローをはじめノーマークシュートをことごとく止めたGK甲斐のファインセーブもあり、28-22と6点差をつけて試合終了。甲斐、木切倉と地元小林市出身選手の活躍が光り、1600人を超える大観衆が大いに沸く中、車体が大崎の連勝にストップをかけた。

広島での湧永-大同戦は思わぬ点差が開いた。立ち上がり両チームともに動きが硬く、得点が動かなかったが、10分過ぎに湧永2点リードの場面で大同に7mスローのチャンス。これを湧永GK・志水が好セーブで阻んだところから湧永が加速。5分後には再び湧永・志水が7mスローを阻止したあと、古家のシュートが決まり、8-3と湧永が5点リードを奪った。ここで大同はタイムアウトを要求、ルーキー棚原を投入して流れを変えようとするが、湧永ディフェンスの前に劣勢が続いた。試合の主導権をがっちり握った湧永がそのまま優位をキープして14-9で前半を終了。後半に入っても流れは湧永。大同の攻撃は“湧永山脈”に次々と跳ね返され、これを速攻に結びつけた湧永が12分24-12とダブルスコアのリード。その後も湧永の勢いは衰えず、試合は一方的な展開となり、湧永が37-17と大量20点差をつけて圧勝した。湧永の堅守が光った試合だった。

沖縄での琉球-紡織戦は、立ちあがり栗崎、村山を中心に攻める琉球に対し、紡織は速いパスワークから藤山がロングシュート、ミドルシュートで応戦、10分まで5-5と互角の戦いとなった。しかし、このあと琉球が村山の退場からリズムを崩し、試合の流れは紡織に傾いた。紡織は失点してもすぐさまクイックスタートから次々と得点につなげ、20-14とリードして前半を終了。後半に入ると両チームとも熱くなり、激しい攻防戦が続く。栗崎、村山らを中心に追撃する琉球に対し、紡織は中畠、村上秀、藤山らが加勢。琉球は14分からの3連打で19分22-26と4点差まで詰め寄るが、このあと退場者が出るなどして紡織の追加点を許し、勝機を見出すまでに至らなかった。試合は紡織が32-26と勝利を握り、がっちり4位の座を守った。(2ページに続く)



①大同特殊鋼に圧勝した湧永製薬・山中⑤5勝目をマークしたトヨタ紡織九州・村上秀

### 第10週の日程

12月11日(土)	岩手 岩手県営体育館(IGR岩手銀河鉄道青山駅徒歩5分)	14:00~	(男)	大崎電気×豊田合成
	広島 中区スポーツセンター(広島電鉄広電本社前駅徒歩3分)	15:00~	(男)	湧永製薬×トヨタ紡織九州
	沖縄 沖縄県立武道館(沖縄都市モレール奥武山公園駅徒歩5分)	13:30~	(男)	琉球コラソン×大同特殊鋼
12月12日(日)	福井 北陸電力福井体育館フレア(えちぜん鉄道観音町駅徒歩5分)	13:00~	(男)	北陸電力×トヨタ車体

## 豊田合成が初勝利をマーク

愛知での豊田合成 - 北陸電力は、北電が合成の高い3:2:1ディフェンスに苦しみ、前半13分に3点差をつけられたところでタイムアウト。しかし、北電は退場者を出してリズムがつかめず4連続失点、合成は今村、中島らの活躍に加えGK藤堂の好セーブも光り、17-9と8点差をつけて前半を折り返した。後半に入って北電は神田、落合らで追撃を図ったが、合成は中島がロングシュートを次々と決めて優位をキープ。結局、前半の大量リードを奪った合成が終始余裕あふれる攻守を展開して34-27と快勝、今リーグ初白星をあげた。

男子4試合が組まれている次週は、プレーオフ争いでしのぎを削る湧永製薬 - トヨタ紡織九州戦に注目。今週に黒星を喫した大崎電気、大同特殊鋼は下位チームを相手にどう復調ぶりをアピールするか。

◆ 12月4日(土) 男子  
愛知・稲沢市総合体育館

豊田合成	34 (17-9)	27	北陸電力
1勝0分9敗	17-18	1勝1分8敗	
1/1	1/1 榊原	高橋	4/7
0/0	0/0 原	神田	7/11
1/1	2/5 野田	切越	0/1
4/6	4/6 大橋	桜井	2/3 3/4
4/5	4/5 桶谷	前田	0/0
10/14	10/14 中島	高田	0/3
0/0	0/0 森光	杉山	4/6
0/0	0/0 加藤	落合	6/9
<0/1>	K 藤田	石塚	0/0
6/9	6/9 今村	廣瀬	K <0/1>
5/6	5/6 中村	山原	1/4
1/2	1/2 芳仲	有江	K
<1/3>	K 藤堂	櫛田	0/0
0/0	0/0 米本		

1/1 33/48 5(FPP)8 24/44 3/4  
審判(油上・中村) 観客 853人

◆ 12月4日(土) 男子  
広島・中区スポーツセンター

湧永製薬	37 (14-9)	17	大同特殊鋼
7勝0分2敗	23-8	8勝0分2敗	
<2/3>	K 志水	田中	K
8/14	8/14 谷村	棚原	2/5
6/6	6/6 木村	野村	3/10 1/1
0/0	0/0 坂本	末松	1/3
1/1	2/2 山中	浦田	2/3
0/0	0/0 福田	地引	1/3 0/1
0/1	0/1 佐藤	武田	2/7
2/4	2/4 名嘉	岸川	1/4
1/2	1/2 樋口	高木	K <0/1>
4/7	4/7 新	山城	1/3 0/1
2/3	2/3 今井	東	K
K	K 松村	熊谷	3/3
3/4	3/4 古家	松永	0/0
8/13	8/13 東長濱	渡久川	0/0

1/1 36/56 4(FPP)3 16/41 1/3  
審判(黒木龍・黒木秀) 観客 533人

## チャレンジ・ディビジョン

〈西地区〉

11月13日・湧永満之記念体育館  
八光自動車 33 (15-11) 27 徳山クラブ  
(1勝1敗) (1勝2敗)  
HC山口 37 (18-10) 27 HC・MKA  
(1勝1敗) (1勝2敗)

11月14日・同

Honda 34 (21-11) 27 八光自動車  
(3勝) (1勝2敗)  
HC山口 34 (17-15) 26 徳山クラブ  
(2勝1敗) (1勝3敗)

〈東地区〉

12月4日・岐阜メモリアルセンターふれ愛ドーム  
中部大学 34 (15-10) 24 HC春日井  
(2勝) (2敗)  
HC岐阜 26 (11-10) 22 大同大学  
(1勝) (1勝1敗)

## 選手・スタッフ登録情報

琉球コラソン No.6 兼浜 義人  
1984.09.19 186cm 81kg 左 浦西中→  
興南高→中央大 ※12月4日から出場可能

◆ 12月4日(土) 男子  
宮崎・小林市市民体育館

トヨタ車体	28 (8-10)	22	大崎電気
4勝1分5敗	20-12	9勝0分1敗	
1/2	1/2 石戸	浦和	K
7/10	7/10 佐々木	染谷	1/3
3/5	3/5 高智	小澤	3/4
0/2	0/2 藤田	前田	0/0
2/4	2/4 木切倉	豊田	2/5
0/1	0/1 北出	東長濱	2/11 1/3
1/2	1/2 富田	永島	1/1
3/3	3/3 鶴谷	横地	1/1
<0/1>	K 坪根	森	4/6
0/1	0/1 香川	岩永	2/4
4/6	4/6 崎前	猪妻	1/4
0/0	0/0 銘苺	石川	3/6
<2/2>	K 甲斐	吉田	K
7/13	7/13 門山	宮崎	1/9

0/0 28/49 13(FPP)8 21/54 1/3  
審判(家永・福島) 観客 1605人

◆ 12月4日(土) 男子  
沖縄・東風平運動公園体育館

トヨタ紡織九州	32 (20-14)	26	琉球コラソン
5勝1分3敗	12-12	2勝1分7敗	
<0/2>	K 松野	宮城	0/0
7/10	7/10 中島	久高	0/0
0/2	0/2 西端	村山	6/10 2/2
0/0	0/0 上田	兼浜	0/0
0/0	0/0 松信	水野	1/2
7/10	7/10 村上秀	栗崎	4/5
3/8	3/8 呉相民	池田	2/3
0/0	0/0 佐久間	志慶真	1/3
4/5	4/5 海道	内田	K <1/2>
K	K 谷川	名嘉	0/0
0/0	0/0 藤本	内山	3/4
3/5	3/5 鈴木	高田	4/13
2/4	2/4 5/7 藤山	石田	K <1/2>
1/2	1/2 石黒	水野	紀 3/4

2/4 30/49 8(FPP)10 24/44 2/2  
審判(亀井・堀川) 観客 425人

## 「2010女子強化キャンプ」開催

「2010JHL女子強化キャンプ」が11月19日から21日まで広島県東区スポーツセンターで開催された。広州アジア大会のブレイクを利用して行われたこの大会は、日本リーグ選手全体のレベルアップを図るとともに、日本リーグに次ぐ実力を持つチームの参加を認め、各チームの活動の場を広げて日本リーグ入りを促進するのが狙い。

ソニーセミコンダクタ九州、北國銀行、オムロン、広島メイプルレッズ、三重バイオレットアイリス、HC名古屋の日本リーグ6チームに、実業団チームの香川銀行T・Hと社会人クラブチームの徳山クラブが参加して交流試合が行われた結果、北國銀行が5戦全勝と気を吐いた一方で、香川銀行も日本リーグ勢を相手に5連勝を飾る健闘を見せた。

11月19日

香川銀行	23 (12-9)	19	ソニーセミコンダクタ九州
北國銀行	26 (11-8)	14	三重バイオレットアイリス
オムロン	20 (8-11)	16	広島メイプルレッズ
北國銀行	23 (9-10)	19	ソニーセミコンダクタ九州
香川銀行	27 (17-9)	19	オムロン
広島メイプルレッズ	23 (11-7)	13	三重バイオレットアイリス

11月20日

ソニーセミコンダクタ九州	34 (20-7)	13	HC名古屋
香川銀行	22 (13-4)	11	三重バイオレットアイリス
北國銀行	26 (11-7)	12	徳山クラブ

ソニーセミコンダクタ九州	29 (15-7)	19	オムロン
香川銀行	23 (11-5)	14	HC名古屋
三重バイオレットアイリス	23 (10-13)	21	徳山クラブ
北國銀行	23 (15-7)	16	広島メイプルレッズ
オムロン	21 (12-8)	17	HC名古屋
広島メイプルレッズ	27 (16-8)	18	徳山クラブ
11月21日			
三重バイオレットアイリス	16 (9-7)	16	HC名古屋
広島メイプルレッズ	23 (11-10)	17	ソニーセミコンダクタ九州
北國銀行	25 (12-9)	19	オムロン
香川銀行	23 (14-7)	15	徳山クラブ

# 男女個人ランキング 第9週終了

## 《男子》

## 《女子》

### 得点王

1 宮崎 大輔 (大崎電気)	62点	(10試合)	1 伊藤 亜衣美 (バイオレットアイリス)	86点	(10試合)
2 藤山 岳士 (トヨタ紡織九州)	61点	(9試合)	2 植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	85点	(10試合)
3 今村 彰伸 (豊田合成)	60点	(10試合)	3 高橋 恵 (ソニー)	65点	(10試合)
4 呉 相民 (トヨタ紡織九州)	56点	(9試合)	4 藤井 紫緒 (オムロン)	61点	(10試合)
5 末松 誠 (大同特殊鋼)	55点	(10試合)	5 新城 明奈 (メイプルレッズ)	46点	(10試合)
5 東長濱 秀希 (大崎電気)	55点	(10試合)	6 高栖 由香 (ソニー)	45点	(10試合)
7 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	54点	(9試合)	6 上町 史織 (北國銀行)	45点	(6試合)
8 新建 二 (湧永製薬)	52点	(9試合)	8 田中 美音子 (ソニー)	43点	(10試合)
8 野田 祐希 (豊田合成)	52点	(10試合)	8 呉 成玉 (メイプルレッズ)	43点	(10試合)
8 東長濱 秀作 (湧永製薬)	52点	(9試合)	10 横嶋 かおる (北國銀行)	41点	(10試合)
11 武田 享 (大同特殊鋼)	51点	(10試合)	11 東濱 裕子 (オムロン)	39点	(10試合)
12 中島 晋太郎 (豊田合成)	50点	(10試合)	12 高田 裕梨 (オムロン)	38点	(10試合)
13 小澤 広太 (大崎電気)	48点	(10試合)	12 張 素姫 (ソニー)	38点	(10試合)
13 落合 信也 (北陸電力)	48点	(10試合)	12 長野 かづさ (ソニー)	38点	(10試合)
15 門山 哲也 (トヨタ車体)	47点	(9試合)	15 鈴木 身江子 (H C 名古屋)	37点	(10試合)
15 高田 匠 (琉球コラソン)	47点	(9試合)			

### フィールド得点

1 宮崎 大輔 (大崎電気)	62点	(10試合)	1 伊藤 亜衣美 (バイオレットアイリス)	64点	(10試合)
2 今村 彰伸 (豊田合成)	60点	(10試合)	2 植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	56点	(10試合)
3 呉 相民 (トヨタ紡織九州)	55点	(9試合)	3 新城 明奈 (メイプルレッズ)	46点	(10試合)
4 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	54点	(9試合)	3 藤井 紫緒 (オムロン)	46点	(10試合)
5 藤山 岳士 (トヨタ紡織九州)	52点	(9試合)	5 高栖 由香 (ソニー)	44点	(10試合)
5 末松 誠 (大同特殊鋼)	52点	(10試合)	6 呉 成玉 (メイプルレッズ)	43点	(10試合)
7 新建 二 (湧永製薬)	51点	(9試合)	7 高橋 恵 (ソニー)	42点	(10試合)
7 武田 享 (大同特殊鋼)	51点	(10試合)	7 田中 美音子 (ソニー)	42点	(10試合)
9 中島 晋太郎 (豊田合成)	50点	(10試合)	9 横嶋 かおる (北國銀行)	41点	(10試合)
10 小澤 広太 (大崎電気)	48点	(10試合)	10 東濱 裕子 (オムロン)	39点	(10試合)
10 落合 信也 (北陸電力)	48点	(10試合)	11 高田 裕梨 (オムロン)	38点	(10試合)
12 門山 哲也 (トヨタ車体)	47点	(9試合)	11 長野 かづさ (ソニー)	38点	(10試合)
12 東長濱 秀作 (湧永製薬)	47点	(9試合)	13 張 素姫 (ソニー)	37点	(10試合)
12 高田 匠 (琉球コラソン)	47点	(9試合)	14 城内 真紀 (オムロン)	34点	(10試合)
15 東長濱 秀希 (大崎電気)	41点	(10試合)	15 土屋 友美 (メイプルレッズ)	33点	(10試合)
			15 若松 里佳 (北國銀行)	33点	(10試合)

### シュート率 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 小澤 広太 (大崎電気)	48点/ 63射 0.762	1 高栖 由香 (ソニー)	44点/ 55射 0.800
2 新建 二 (湧永製薬)	51点/ 71射 0.718	2 新城 明奈 (メイプルレッズ)	46点/ 62射 0.742
3 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	54点/ 81射 0.667	3 高橋 恵 (ソニー)	42点/ 61射 0.689
4 落合 信也 (北陸電力)	48点/ 73射 0.658	4 横嶋 かおる (北國銀行)	41点/ 67射 0.612
5 藤山 岳士 (トヨタ紡織九州)	52点/ 87射 0.598	5 田中 美音子 (ソニー)	42点/ 76射 0.553
6 宮崎 大輔 (大崎電気)	62点/106射 0.585	6 藤井 紫緒 (オムロン)	46点/ 98射 0.469
7 今村 彰伸 (豊田合成)	60点/106射 0.566	7 伊藤 亜衣美 (バイオレットアイリス)	64点/ 141射 0.454
8 末松 誠 (大同特殊鋼)	52点/ 93射 0.559	8 植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	56点/ 125射 0.448
9 中島 晋太郎 (豊田合成)	50点/ 94射 0.532	9 呉 成玉 (メイプルレッズ)	43点/ 98射 0.439
10 武田 享 (大同特殊鋼)	51点/ 96射 0.531	10 東濱 裕子 (オムロン)	39点/ 96射 0.406

### 7mスロー得点

1 野田 祐希 (豊田合成)	16点	(10試合)	1 植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	29点	(10試合)
2 桜井 涉 (北陸電力)	15点	(10試合)	2 高橋 恵 (ソニー)	23点	(10試合)
3 東長濱 秀希 (大崎電気)	14点	(10試合)	3 伊藤 亜衣美 (バイオレットアイリス)	22点	(10試合)
4 村山 裕次 (琉球コラソン)	13点	(10試合)	4 上町 史織 (北國銀行)	18点	(6試合)
5 藤山 岳士 (トヨタ紡織九州)	9点	(9試合)	5 藤井 紫緒 (オムロン)	15点	(10試合)

### 7mスロー阻止率 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 吉田 耕平 (大崎電気)	5本/ 12射 0.417	1 藤間 かおり (オムロン)	12本/ 29射 0.414
2 内田 武志 (琉球コラソン)	5本/ 13射 0.385	2 中島 亜樹 (ソニー)	12本/ 31射 0.387
3 志水 孝行 (湧永製薬)	3本/ 10射 0.300	3 浅井 友可里 (バイオレットアイリス)	6本/ 19射 0.316
4 坪根 敏宏 (トヨタ車体)	3本/ 12射 0.250	4 毛利 久美 (バイオレットアイリス)	5本/ 17射 0.294
4 石田 孝一 (琉球コラソン)	3本/ 12射 0.250	5 堂面 妙子 (メイプルレッズ)	7本/ 25射 0.280

## 第35回日本ハンドボールリーグ成績表 第9週終了 12月4日

順位	男子	大崎電気	大同特殊鋼	湧永製薬	トヨタ紡織九州	トヨタ車体	琉球コラソン	北陸電力	豊田合成	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大崎電気	○	○	○	○	○	○	○	○	10	9	0	1	18	354	295	59
2	大同特殊鋼	●	○	○	○	○	○	○	○	10	8	0	2	16	274	252	22
3	湧永製薬	●	●	○	○	○	○	○	○	9	7	0	2	14	261	212	49
4	トヨタ紡織九州	●	●	○	○	○	○	○	○	9	5	1	3	11	293	265	28
5	トヨタ車体	●	○	●	●	△	○	○	○	10	4	1	5	9	293	281	12
6	琉球コラソン	●	●	●	●	●	●	△	○	10	2	1	7	5	248	312	-64
7	北陸電力	●	●	●	●	●	△	○	●	10	1	1	8	3	240	297	-57
8	豊田合成	●	●	●	●	●	●	●	○	10	1	0	9	2	275	324	-49

順位	女子	北國銀行	ソニーセミコンダクタ九州	オムロン	広島メイプルレッズ	三重バイオレットアイリス	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北國銀行	○	○	○	○	○	○	10	8	0	2	16	255	208	47
2	ソニーセミコンダクタ九州	●	○	●	△	○	○	10	7	1	2	15	302	236	66
3	オムロン	●	○	○	△	●	○	10	6	1	3	13	266	195	71
4	広島メイプルレッズ	●	●	△	○	○	○	10	5	2	3	12	295	238	57
5	三重バイオレットアイリス	●	●	●	●	●	○	10	1	0	9	2	227	311	-84
6	HC名古屋	●	●	●	●	●	○	10	1	0	9	2	166	323	-157

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。  
 同勝点の場合は、1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点差 4.総得点 の多い順で順位付けしています。